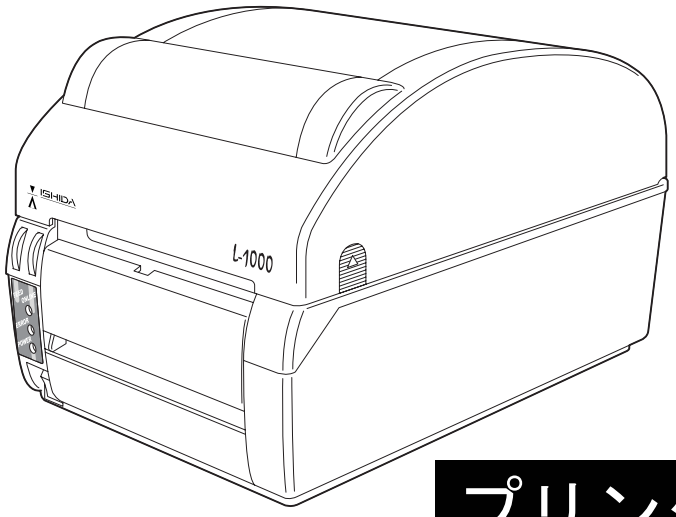
パーソナルラベルプリンタ

L-1000



プリンタドライバ取扱説明書

株式会社イシダ

本取扱説明書の内容は、予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

目次

はじめに 2

おねがい 2

1　使用環境 3

2　プリンタドライバのインストール 4
2.1　プリンタドライバのインストール（Windows98SE/Me） 4
2.1.1 USBドライバのインストール 4
2.1.2 プリンタドライバのインストール 5
2.2　プリンタドライバのインストール（Windows2000） 8
2.3　プリンタドライバのインストール（WindowsXP） 12

3　通常使うプリンタに設定する 16

4　印刷設定 17
4.1　用紙設定 18
4.2　動作設定 19
4.3　デバイスフォント 20
4.3.1 デバイスフォント登録 21
● NW-7・Code39・ITF詳細 22
● QR詳細 22
● JAN-13・JAN-8・UPC-A・UPC-E詳細 23
● Code128 詳細 23
● PDF417 詳細 24
● MAXI Code詳細 24
● Data Matrix詳細 25
4.4　情報表示 26
4.4.1 Windows98SE/Meの場合 26
4.4.2 Windows2000/XPの場合 26

5　TCP/IPポートの登録と変更 27
5.1　Windows98SE/Meの場合 27
5.1.1 ポートの登録 27
5.1.2 IPアドレスの変更 29
5.2　Windows2000 の場合 30
5.2.1 ポートの登録 30
5.2.2 IPアドレスの変更 33
5.3　WindowsXPの場合 34
5.3.1 ポートの登録 34
5.3.2 IPアドレスの変更 37
5.4　ポートモニタのアップデート 39

はじめに

このたびは「Microsoft(R) Windows 98SE/Me/2000/XP対応 L-1000プリンタドライバ」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご利用いただくことにより、日本語Microsoft Windowsで動作する各種アプリケーションから美しい印刷が行えます。なお、本プリンタドライバでの設定は、L-1000設定ツールでの設定より優先されます。本プリンタドライバで設定できる項目は全てドライバ側で設定を行ってください。

おねがい

- ●本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- ●製品の改良などにより、本書の内容に一部、製品と合致しない箇所の生じる場合があります。ご了承ください。
- ●本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- ●万全を期して本書を作成していますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただきますようお願い申しあげます。
- ●乱丁本、落丁本の場合はお取り替えします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- ●機器、システムの本体トラブルについては、個々のメンテナンス契約に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなどの副次的トラブルについては、その責任を負いかねますのでご了承ください。

・Microsoft®およびWindows®は米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。

©2004 株式会社イシダ

1　使用環境

本製品は以下のシステムおよび環境でご使用できます。

ソフトウェア

日本語 Windows98 Second Edition

日本語 Windows Millennium Edition

日本語 Windows2000 Professional

日本語 WindowsXP Home Edition/ Professional

注１）　Windows英語版では使用できません。

推奨するハードウェア

Intel社製CPU i486以上を搭載し、上記ソフトウェアが動作するコンピュータ

対象プリンタ

パーソナルラベルプリンタ Lシリーズ

2　プリンタドライバのインストール

2.1　プリンタドライバのインストール（Windows98SE/Me）

2.1.1　USB ドライバのインストール

Windows98SE/Meをお使いで、コンピュータとUSBケーブルで接続している場合、最初の1回だけ、USBドライバをインストールする必要があります。
（付属のCD-ROMを準備してください）

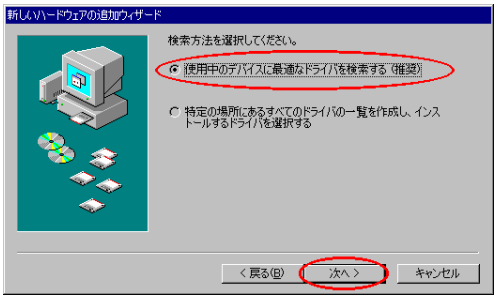
参考
Windows2000/XP をお使いの場合や、USB以外の接続を行なっている場合は、この画面は表示されません。

1　**電源をONにした時、最初の1回だけ「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が自動的に表示されます。**

次へ >ボタンをクリックしてください。

2　**検索方法の選択画面が表示されます。**

そのまま次へ >ボタンをクリックしてください。



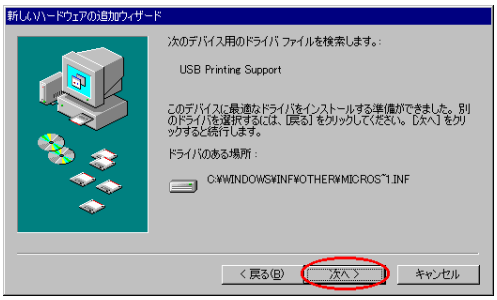
参考
CD-ROMドライブに、付属のCD-ROM「L-1000設定ツール」をセットしてから操作してください。

3　**検索場所の指定画面が表示されます。**

「検索場所を指定」にチェックを入れ、付属のCD-ROM内にあるフォルダ「WIN98USBDRV」を指定してから、次へ >ボタンをクリックしてください。

4　**標準USBドライバの検索確認画面が表示されます。**

次へ >ボタンをクリックしてください。



5 インストール完了画面が表示されます。

USBドライバのインストールが完了しました。
[完了]ボタンをクリックしてください。

2.1.2 プリンタドライバのインストール

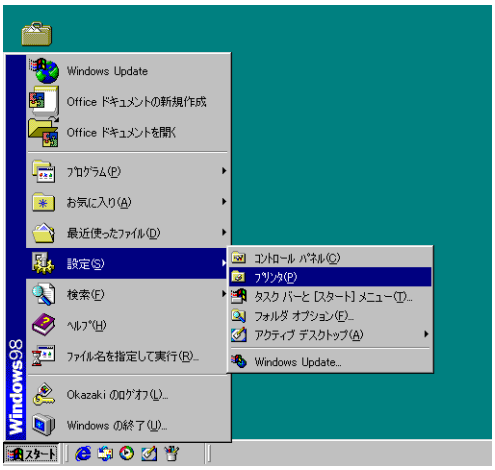
1 プリンタドライバをダウンロードします。

コンピュータのハードディスクにダウンロード用のフォルダ(例:c:¥temp)を作成し、このフォルダにプリンタドライバのファイルをダウンロードします。(フォルダにはデスクトップやマイドキュメントなどを指定しないでください。)
ダウンロードしたファイルをダブルクリックして圧縮されたファイルを解凍します。

※参考
CD-ROMからインストールする場合ダウンロードは不要です。

2 「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



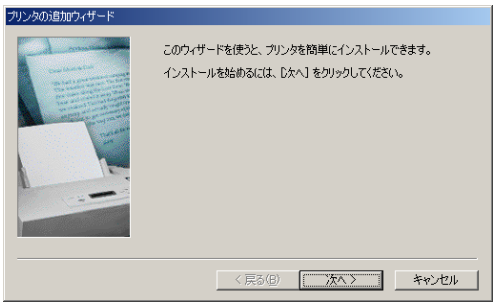
3 プリンタの追加をクリックします。

プリンタドライバのインストール画面が表示されます。

※参考
「戻る」ボタンをクリックすると、メニュー画面に戻ります。

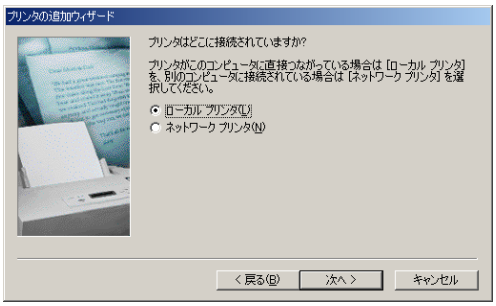
4 「次へ(N)＞」ボタンをクリックします。

プリンタ接続の選択画面に切り換わります。



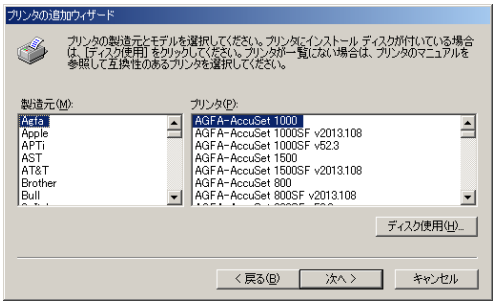
5 「ローカル プリンタ(L)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタの製造元とモデルを選択する画面に切り換わります。
プリンタポートの選択画面に切り換わります。



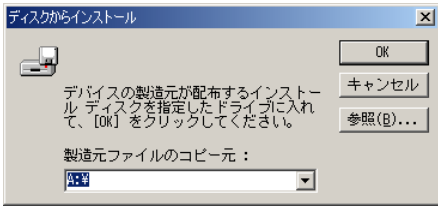
6 「ディスク使用(H)」ボタンをクリックします。

インストール元を選択する画面に切り換わります。



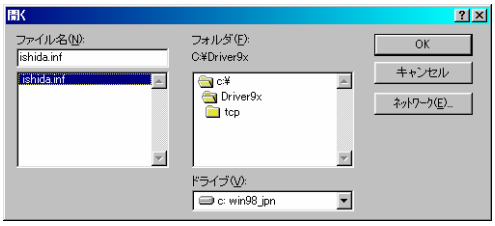
7 「参照(B)」ボタンをクリックします。

ファイル選択画面に切り換わります。



8 ドライバの入っている場所(ドライブとDriver9xフォルダ)を指定し、「OK」ボタンをクリックします。

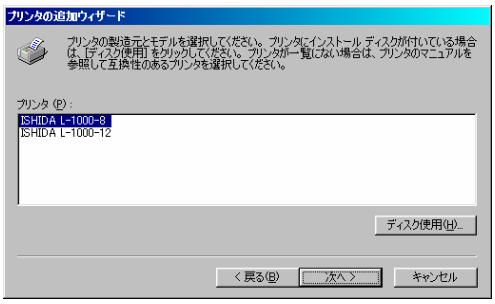
プリンタの製造元とモデルを選択する画面に戻ります。



※参考
LAN(TCP/IPポート)を使用する場合、ドライバの入っている場所の「TCP」フォルダを指定してください。(TCPフォルダを指定しないとUSBモニタがインストールされ、TCP/IPポートが使用できません。)

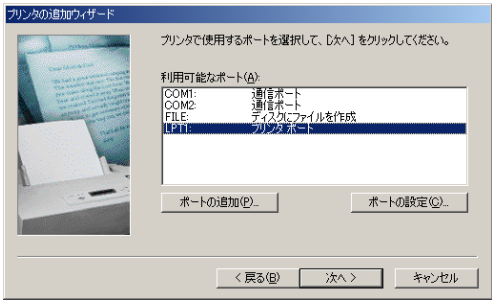
9 プリンタの機種を選択して、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

ポート選択の画面に切り換わります。



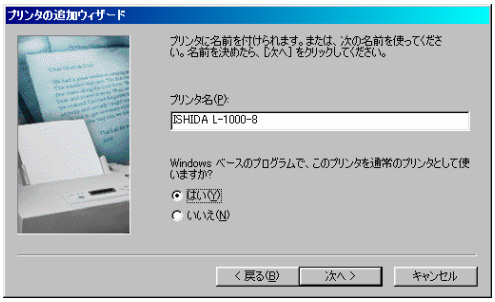
10 「利用可能なポート(A)」の表から使用するポートを選択し、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタ名を入力する画面に切り換わります。



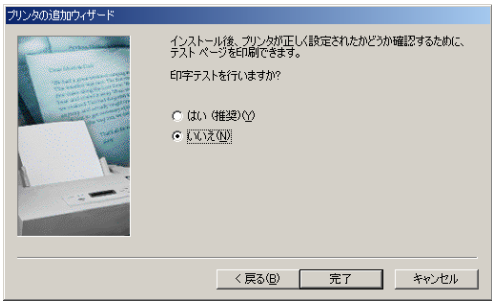
11 プリンタ名を入力後、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

テストページを印刷する画面に切り換わります。



12 「いいえ(N)」にチェックを付け、「完了」ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザードを完了します。



※参考

TCP/IPポート使用時、利用可能なポートが表示されない場合は、「5 TCP/IPポートの登録と変更」を参照して、ポートを追加してください。また、USBを使用する場合はケーブルを接続し、プリンタの電源を投入しておいてください。

2.2　プリンタドライバのインストール（Windows2000）

※参考
プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

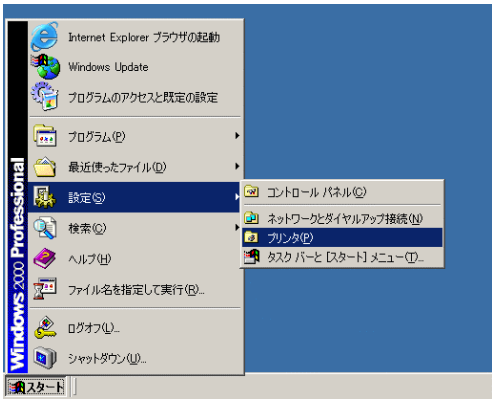
1　プリンタドライバをダウンロードします。

コンピュータのハードディスクにダウンロード用のフォルダ（例：c:¥temp）を作成し、このフォルダにプリンタドライバのファイルをダウンロードします。（フォルダにはデスクトップやマイドキュメントなどを指定しないでください。）
ダウンロードしたファイルをダブルクリックして圧縮されたファイルを解凍します。

※参考
ダウンロードする場所に「デスクトップ」や「マイドキュメント」は指定しないでください。

2　「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



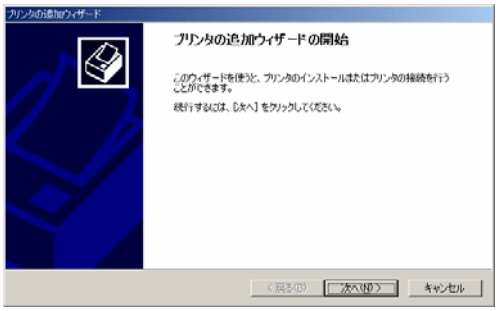
※参考
「戻る」ボタンをクリックすると、メニュー画面に戻ります。

3　プリンタの追加をクリックします。

プリンタドライバのインストール画面が表示されます。

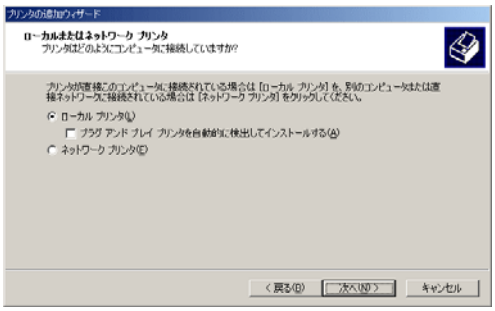
4　「次へ(N)＞」ボタンをクリックします。

プリンタの接続を選択する画面に切り換わります。



5 「ローカル プリンタ(L)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

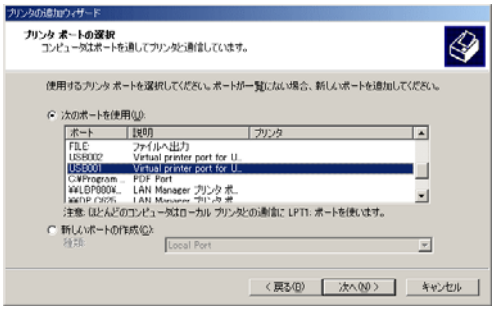
プリンタポートの選択画面に切り換わります。



※参考
TCP/IPポート使用時、使用するポートが表示されない場合は、デフォルトの「LPT1:」のままで次へ進んでください。
ドライバのインストール完了後に「5 TCP/IPポートの登録と変更」を参照して、ポートを登録してください。
また、USBを使用する場合はケーブルを接続し、プリンタの電源を投入しておいてください。

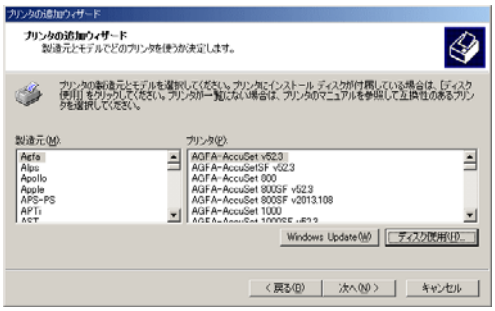
6 「次のポートを使用(U)」の表から使用するポートを選択し、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタの製造元とモデルを選択する画面に切り換わります。



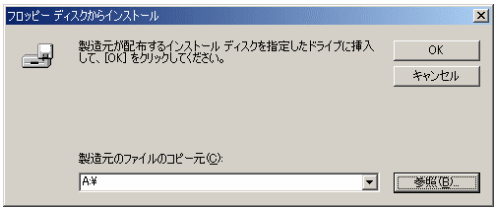
7 「ディスク使用(H)」ボタンをクリックします。

インストール元を選択する画面に切り換わります。



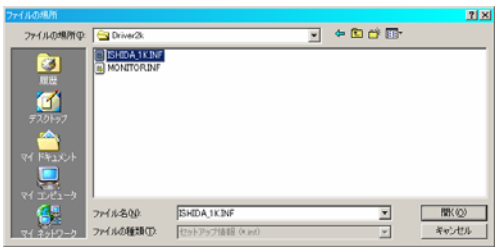
8 「参照(B)」ボタンをクリックします。

ファイル選択画面に切り換わります。



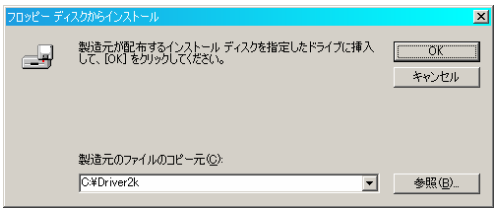
9 ドライバの入っている場所(ドライブとDriver2kフォルダ)を指定し、「開く(O)」ボタンをクリックします。

インストール元を選択する画面に戻ります。



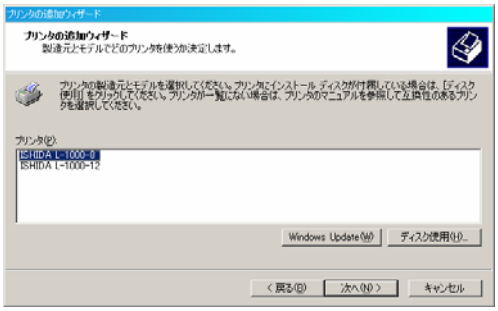
10 「OK」ボタンをクリックします。

プリンタの選択画面に切り換わります。



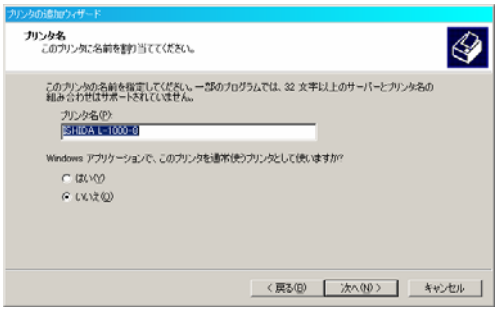
11 プリンタの機種を選択して「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタ名を設定する画面に切り換わります。



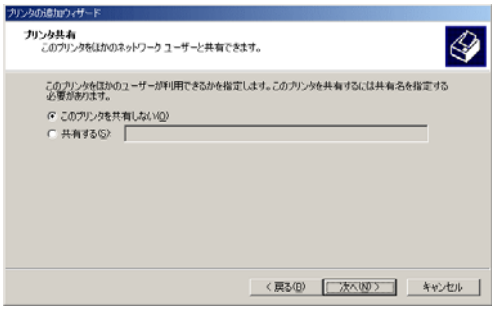
12 プリンタ名を入力し、「いいえ(O)」にチェックを付けて、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

共有設定画面に切り換わります。



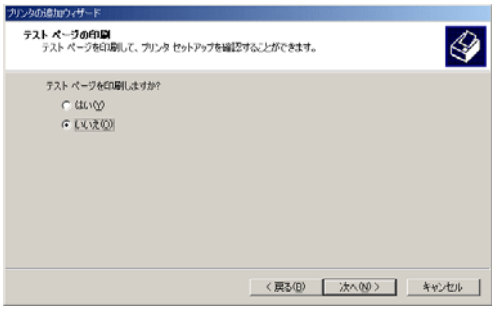
13 「このプリンタを共有しない(O)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

テストページを印刷する画面に切り換わります。



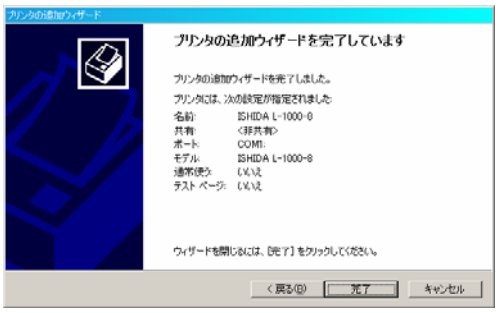
14 「いいえ(O)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザードを完了する画面に切り換わります。



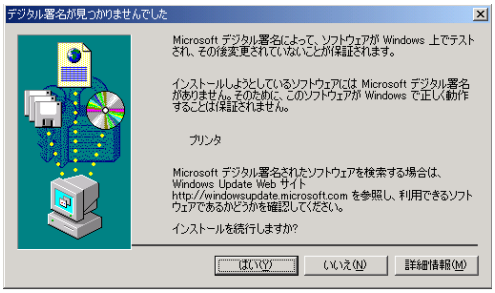
15 「完了」ボタンをクリックします。

デジタル署名の警告画面面に切り換わります。



16 「はい(Y)」ボタンをクリックします。

インストール作業が行われます。
インストール終了後、プリンタのアイコンが表示されます。



2.3　プリンタドライバのインストール（WindowsXP）

※参考
プリンタドライバをインストールするときはAdministrators権限でログインしてください。

1　プリンタドライバをダウンロードします。

コンピュータのハードディスクにダウンロード用のフォルダ（例：c:¥temp）を作成し、このフォルダにプリンタドライバのファイルをダウンロードします。（フォルダにはデスクトップやマイドキュメントなどを指定しないでください。）
ダウンロードしたファイルをダブルクリックして圧縮されたファイルを解凍します。

※参考
ダウンロードする場所に「デスクトップ」や「マイドキュメント」は指定しないでください。

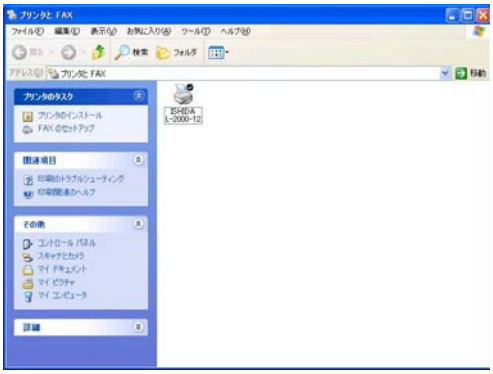
2　「スタート」メニューから「プリンタとFAX」）を選択します。

プリンタ画面が表示されます。

※参考
「戻る」ボタンをクリックすると、メニュー画面に戻ります。

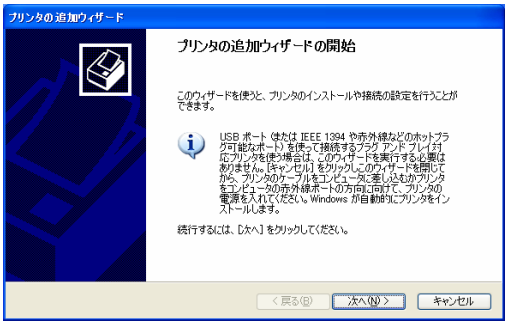
3　プリンタのインストールをクリックします。

プリンタドライバのインストール画面が表示されます。



4　「次へ(N)＞」ボタンをクリックします。

プリンタの接続を選択する画面に切り換わります。

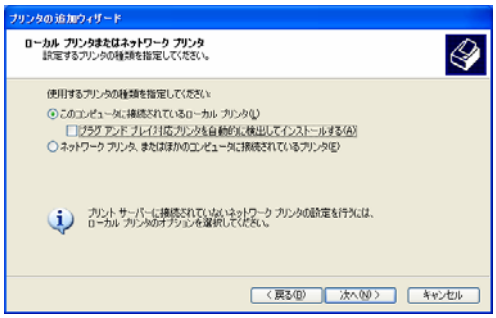


※参考
TCP/IPポート使用時、使用するポートが表示されない場合は、デフォルトの「LPT1:」のままで次へ進んでください。
ドライバのインストール完了後に「5 TCP/IPポートの登録と変更」を参照して、ポートを登録してください。
また、USBを使用する場合はケーブルを接続し、プリンタの電源を投入しておいてください。

5 「ローカル プリンタ(L)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

次へ(N) >

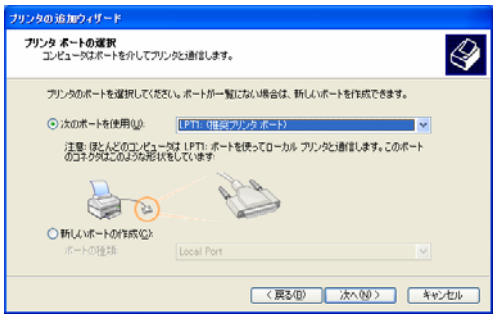
プリンタポートの選択画面に切り換わります。



6 「次のポートを使用(U)」の中から使用するポートを選択し、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

次へ(N) >

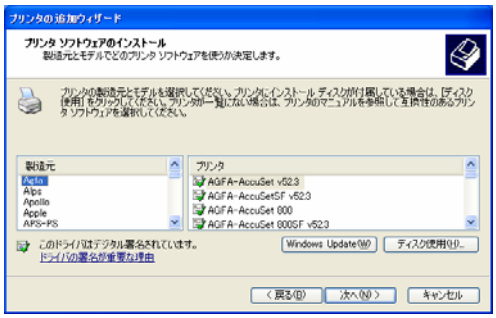
プリンタの製造元とモデルを選択する画面に切り換わります。



7 「ディスク使用(H)」ボタンをクリックします。

ディスク使用(H)...

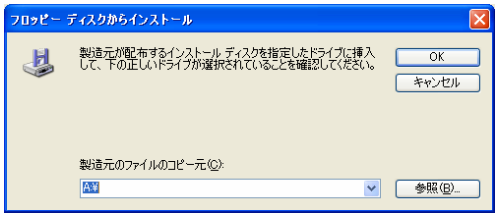
インストール元を選択する画面に切り換わります。



8 「参照(B)」ボタンをクリックします。

参照(B)...

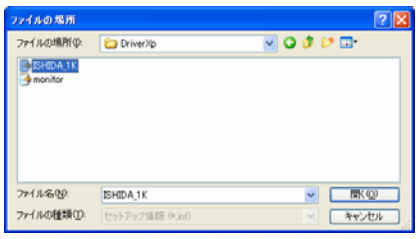
ファイル選択画面に切り換わります。



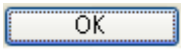
9 ドライバの入っている場所(ドライブとDriverXpフォルダ)を指定し、「開く(O)」ボタンをクリックします。

開く(O)

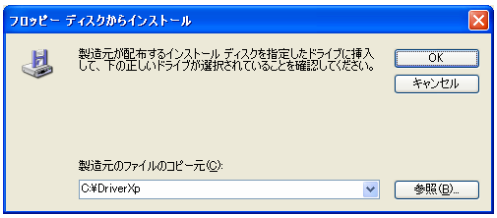
インストール元を選択する画面に戻ります。



10 「OK」ボタンをクリックします。

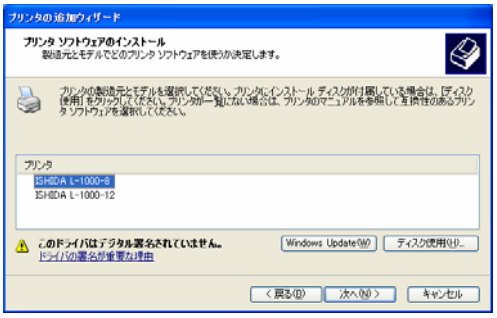


プリンタの選択画面に切り換わります。



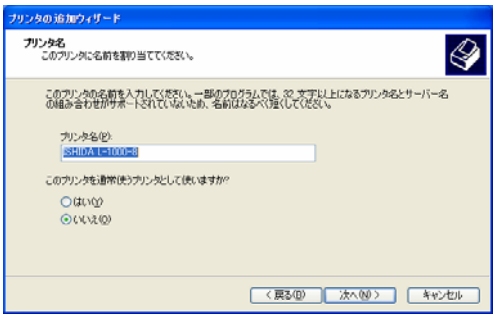
11 プリンタの機種を選択して「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタ名を設定する画面に切り換わります。



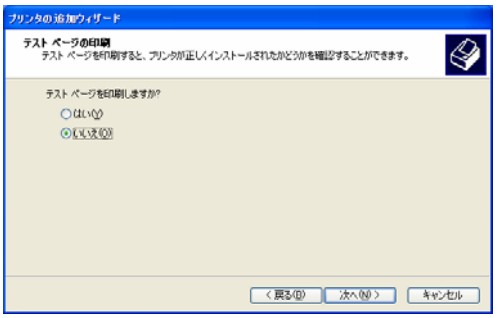
12 プリンタ名を入力し、「いいえ(O)」にチェックを付けて、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

テストページを印刷する画面に切り換わります。



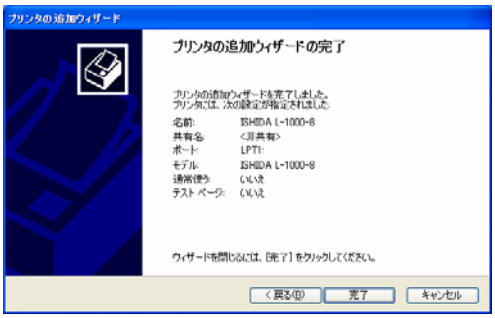
13 「いいえ(O)」にチェックを付け、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

プリンタの追加ウィザードを完了する画面に切り換わります。



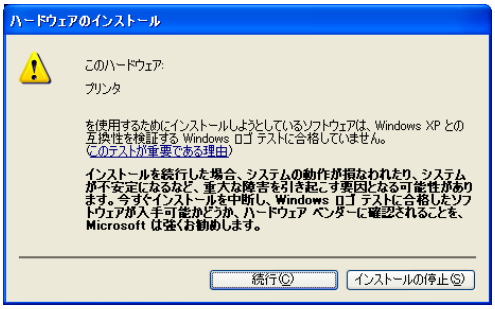
14 「完了」ボタンをクリックします。

ハードウェアインストールの警告画面に切り換わります。



15 「続行(C)」ボタンをクリックします。

インストール作業が行われます。
インストール終了後、プリンタのアイコンが表示されます。

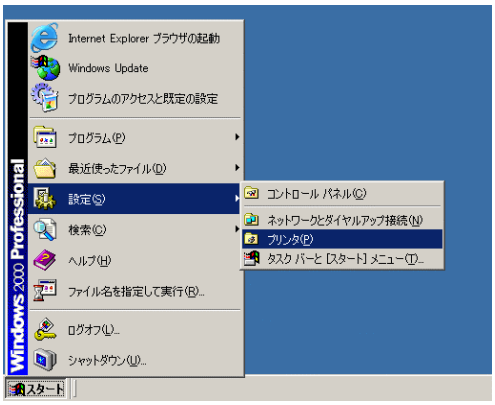


3　通常使うプリンタに設定する

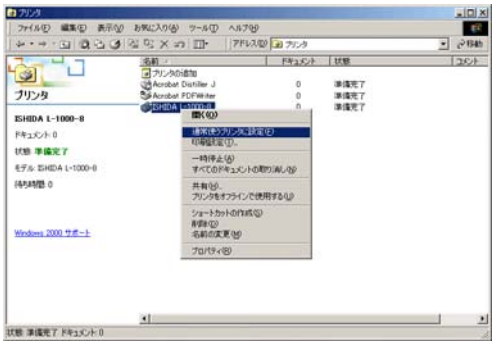
L-1000で頻繁に印刷する場合は、以下の方法でプリンタを通常使うプリンタに設定すると、印刷のダイアログでL-1000を毎回選びなおすことなく出力することができます。
ここでは、L-1000を通常使うプリンタに設定する方法について説明します。

1　「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



2　プリンタの機種を右クリックし、「通常使うプリンタに設定」を選択します。



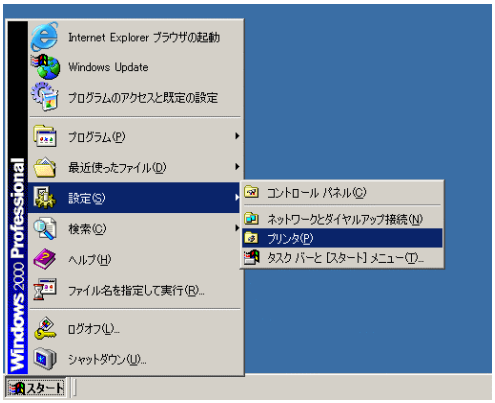
機種のアイコンにチェックマークが付き、通常使うプリンタに設定されます。

4　印刷設定

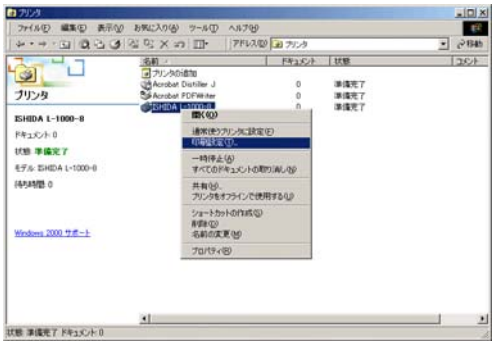
印刷に関する設定について説明します。

1　「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

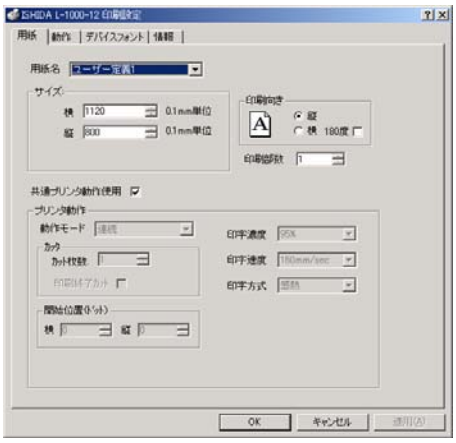
プリンタ画面が表示されます。



2　プリンタの機種を右クリックし、「印刷設定(T)...」を選択します。

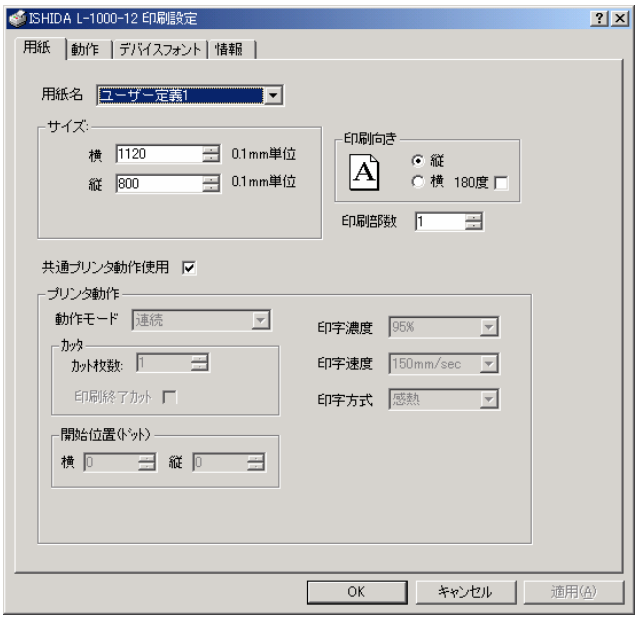


印刷設定画面が表示されます。



4.1　用紙設定

ここでは、用紙設定画面について説明します。(ドライバのVersionにより画面が異なります。)

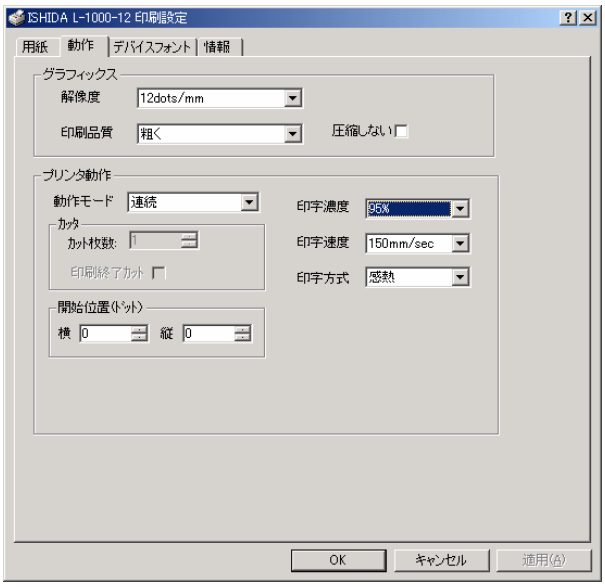


各項目について説明します。

項目名	項目の内容
用紙名	用紙名で選択したユーザー定義は、用紙タブで設定した内容を保存します。 ユーザー定義は10個まで使用できます。
横	ラベルサイズの横幅(40～1120)を0.1mm単位で設定できます。
縦	ラベルサイズの縦幅(40～4000)を0.1mm単位で設定できます。
印刷向き	ラベルの印刷向き(縦・横／180度)を指定できます。
共通プリンタ動作使用	動作タブで設定しているプリンタ動作を使用するか設定します。 チェックを外すと、用紙タブのプリンタ動作が優先されます。
動作モード	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印刷の動作(連続／カッタ)が選択できます。
カット枚数	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷するとき指定されたカット枚数毎にラベルをカットします。
印刷終了後カット	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷の最後にラベルをカットします。
開始位置	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 開始位置(1～99)を1ドット単位で設定できます。
印字濃度	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字の濃さ(20～100%)を5%単位で設定できます。
印字速度	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字の速さ(25～150mm/sec)を25mm/sec単位で設定できます。
印字方式	共通プリンタ動作使用のチェックが外れている場合に設定できます。 印字方式(転写／感熱)を設定できます。

4.2　動作設定

ここでは、動作設定画面について説明しています。

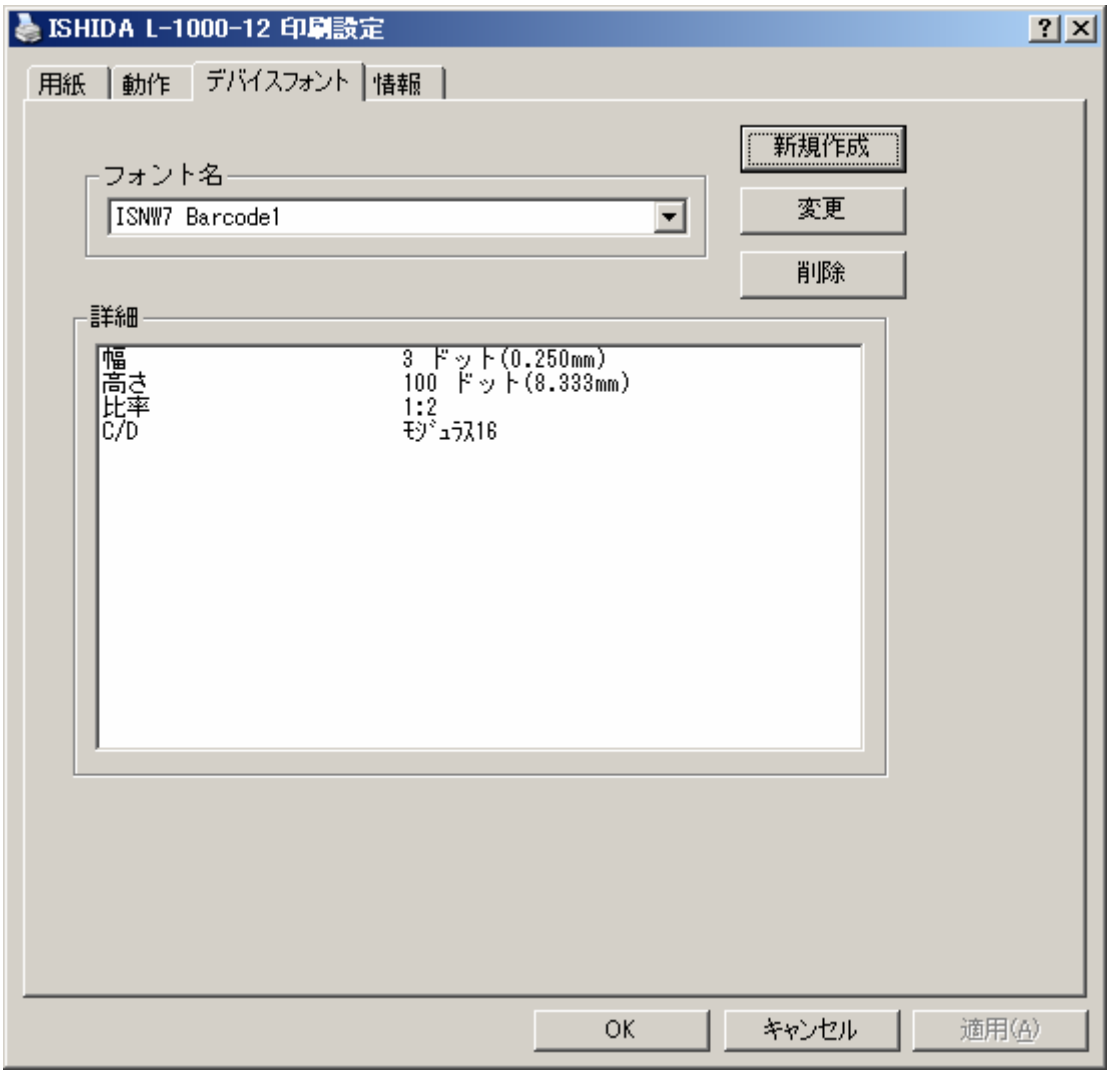


各項目について説明します。

項目名	項目の内容
解像度	印刷の細かさを設定します。
印刷品質	印刷文字の滑らかさ(なし／粗く／細かく／ラインアート)を設定します。
動作モード	印刷の動作(連続／カッタ)が選択できます。
カット枚数	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷するとき指定されたカット枚数毎にラベルをカットします。
印刷終了後カット	動作モードでカッタが選択されている場合に設定できます。 印刷の最後にラベルをカットします。
開始位置	開始位置(1～99)を1ドット単位で設定できます。
印字濃度	印字の濃さ(20～100%)を5%単位で設定できます。
印字速度	印字の速さ(25～150mm/sec)を25mm/sec単位で設定できます。
印字方式	印字方式(転写／感熱)を設定できます。

4.3　デバイスフォント

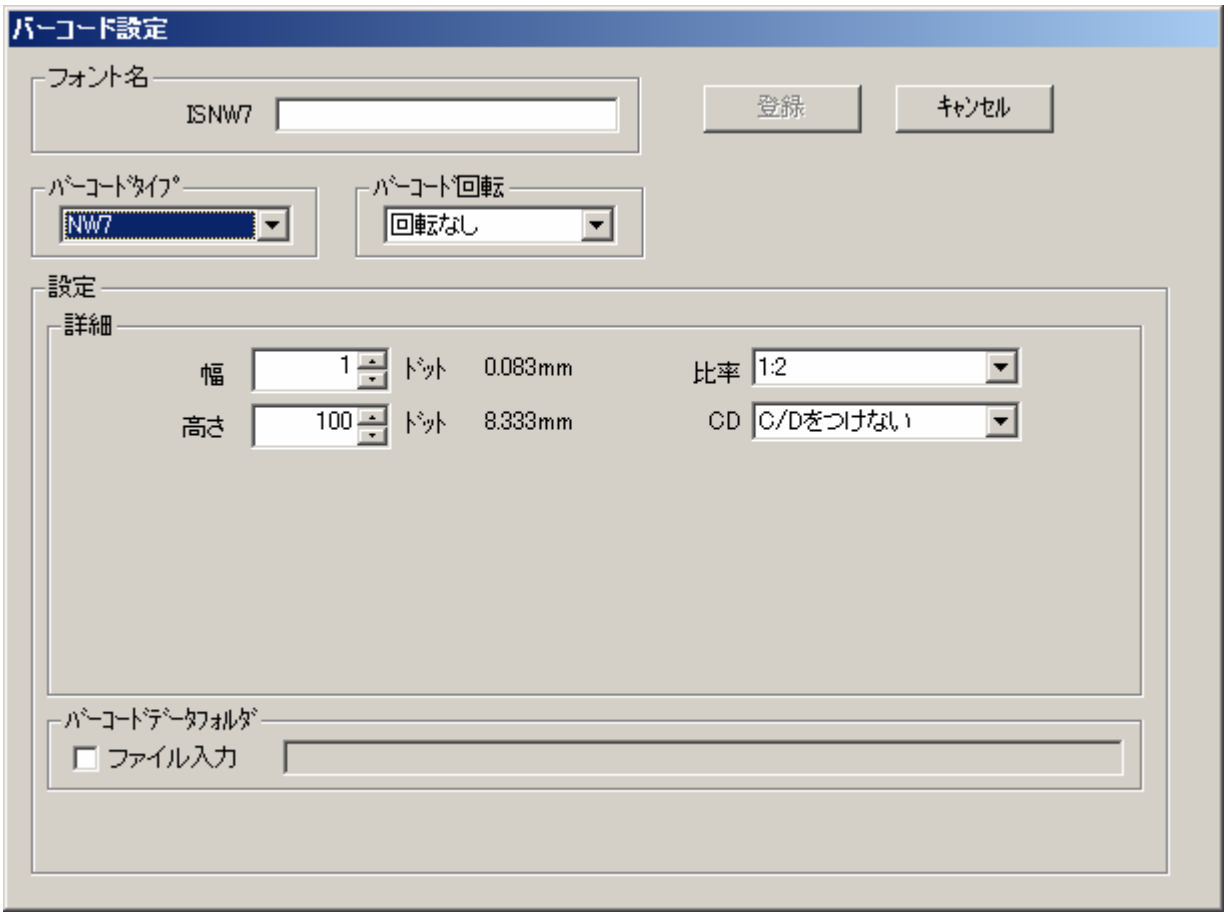
ここでは、デバイスフォント画面について説明しています。このページはWindows2000/XPのみです。



各項目について説明します。

項目名	項目の内容
フォント名	登録されたフォント名を選択します。
新規作成	アプリケーションが使用するバーコードフォントを新規に作成します。
変更	登録されているフォントを変更します。
削除	登録されているフォントを削除します。
詳細	選択されたフォントに登録されているフォント情報を表示します。

4.3.1 デバイスフォント登録



ここでは、デバイスフォントフォント登録について説明します。

項目名	項目の内容
バーコードタイプ	バーコードの種類（QR／NW-7／Code39／ITF／JAN-13／JAN-8／Code128／PDF417／MAXI Code／Data Matrix／UPC-A／UPC-E）を選択します。選択されたバーコードによって「詳細」の中に表示される項目が変わります。
フォント名	登録するフォント名を入力します。フォント名は固定名と可変名で構成するので、可変名のみ入力できます。フォント名の文字数は半角16文字です。
バーコード回転	バーコードの回転させる角度（回転なし／90／180／270）を選択します。
ファイル入力	この項目をチェックすると、アプリケーションから入力した文字はバーコードデータとして扱わずにバーコードデータファイルとして処理します。バーコードデータフォルダの指定は可能です。

バーコードタイプで設定するバーコードはLシリーズバーコードプリンタの「リファレンスマニュアル」に記載されたバーコードに対応していますので、EAN－128はAIコード00以外をサポートしないなどの制限があります。

バーコードデータの入力方法については、Lシリーズバーコードプリンタの「リファレンスマニュアル」を参照してください。

● NW-7・Code39・ITF 詳細

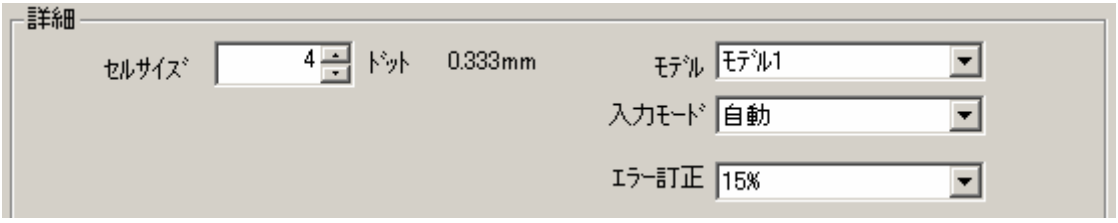
ここでは、バーコードタイプでNW-7・Code39・ITFを選択したときの「詳細」について説明します。

項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。
比率	バーコード内のバーとスペースの比率(1:2／1:3／2:5)を選択します。
CD	チェックデジットを選択します NW7　C/Dをつけない、ﾓｼﾞｭﾗｽ16、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/3ｳｪｲﾄ、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/2ｳｪｲﾄ、ﾓｼﾞｭﾗｽ11、加重ﾓｼﾞｭﾗｽ11、7ﾁｪｯｸDR、7ﾁｪｯｸDSR、9ﾁｪｯｸDR、9ﾁｪｯｸDSR、ﾙｰﾝｽﾞ 注意1:「C/Dをつけない」を選択した場合は、データにスタートコードとストップコードを付加しないと印刷されません。必ず付加してください。 注意2:「C/Dをつけない」以外のチェックデジットを選択した場合は、データにスタートコード、ストップコードを付けないでください。印刷時に、データの前後に自動的に「*」を付けます。 Code39　付加しない、付加する ITF　付加しない、ﾓｼﾞｭﾗｽ10/3ｳｪｲﾄ、7ﾁｪｯｸDR

● QR 詳細

ここでは、バーコードタイプでQRを選択したときの「詳細」について説明します。



項目について説明します。

項目名	項目の内容
セルサイズ	バーコードのセルサイズ(1～32)を入力します。
エラー訂正	エラー訂正(7%，15%，25%，30%)を入力します。
モデル	バーコードのモデル(モデル1／モデル2／マイクロQR)を選択します。

● JAN-13・JAN-8・UPC-A・UPC-E 詳細

ここでは、バーコードタイプでJAN-13・JAN-8を選択したときの「詳細」について説明します。

項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。
解説文字	バーコードデータの表示設定(文字あり/ガードあり／文字なし/ガードあり／文字なし/ガードなし)を選択します。

● Code128 詳細

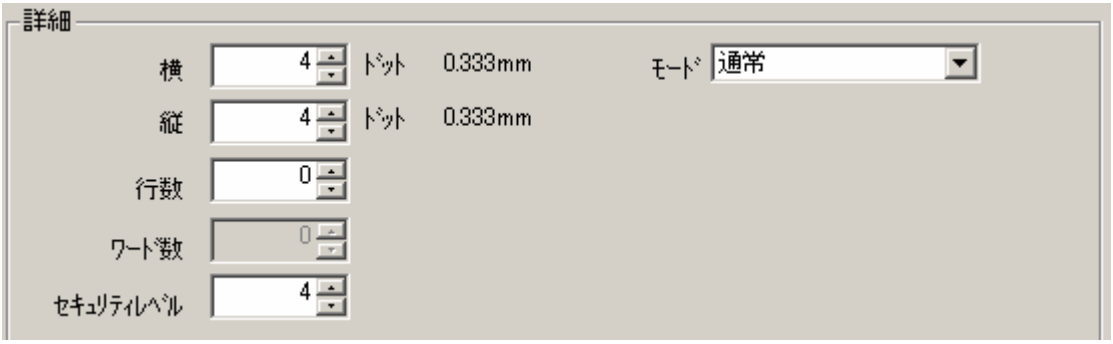
ここでは、バーコードタイプでCode128を選択したときの「詳細」について説明します。

項目について説明します。

項目名	項目の内容
幅	バーコードの幅(1～12)を入力します。
高さ	バーコードの高さ(1～400)を入力します。

● PDF417 詳細

ここでは、バーコードタイプでPDF417を選択したときの「詳細」について説明します。

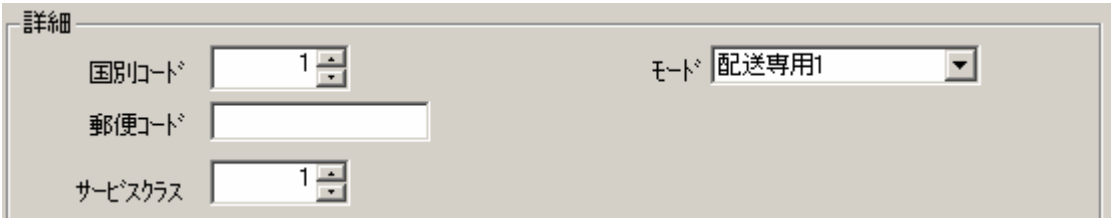


項目について説明します。

項目名	項目の内容
横	最小モジュール幅(1～9)を入力します。
縦	最小モジュール縦(1～24)を入力します。
行数	バーコードの行数(0～30)を入力します。
ワード数	バーコードのワード数が表示されます。(0に固定されています)
セキュリティレベル	バーコードのセキュリティレベル(0～8)を入力します。
モード	バーコードのモード(通常／切り詰め)を選択します。

● MAXI Code 詳細

ここでは、バーコードタイプでMAXI Codeを選択したときの「詳細」について説明します。

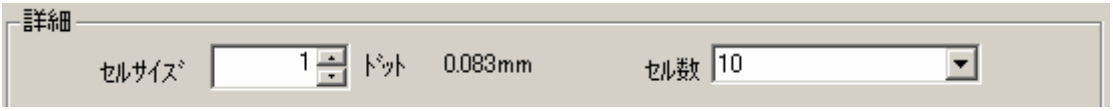


項目について説明します。

項目名	項目の内容
国別コード	バーコードの国別コード(1～99)を入力します。
郵便コード	バーコードの郵便コード(1～99)を入力します。
サービスクラス	バーコードのサービスクラス(1～99)を入力します。
モード	バーコードのモード(配送専用1／配送専用2／標準記号／フルEEC)を入力します。 配送専用1は、郵便コードを9桁以内で指定します。 配送専用2は、郵便コードを6桁固定で指定します。

● Data Matrix 詳細

ここでは、バーコードタイプでData Matrixを選択したときの「詳細」について説明します。



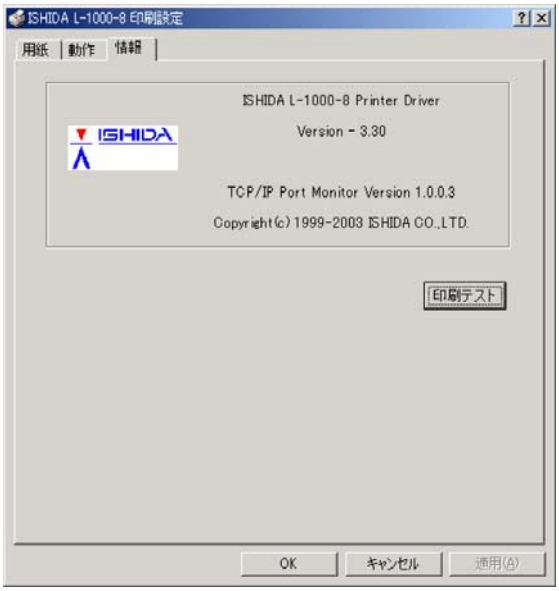
項目について説明します。

項目名	項目の内容
セルサイズ	バーコードのセルサイズ(1～99)を入力します。
セル数	バーコードのセル数(10／12／14／16／18／20／22／24／26／32／36／40／44／48／52／64／72／80／88／96／104／120／132／144)を選択します。

4.4　情報表示

ここでは、各OSの情報表示画面について説明しています。

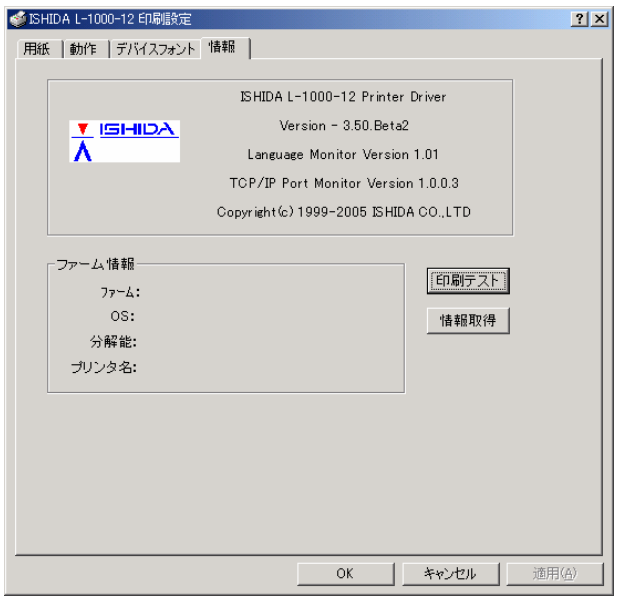
4.4.1　Windows98SE/Me の場合



各項目について説明します。

項目名	項目の内容
印刷テスト	テスト印字としてラベルが1枚プリントされます。

4.4.2　Windows2000/XP の場合



各項目について説明します。

項目名	項目の内容
印刷テスト	テスト印字としてラベルが1枚プリントされます。
情報取得	使用しているプリンタの情報を読み込んで表示します。

5　TCP/IPポートの登録と変更

TCP/IPで通信する場合は、ポートの登録とIPアドレス登録が必要です。

ここでは、ポートの登録方法、IPアドレスの登録と変更方法について説明します。

5.1　Windows98SE/Me の場合

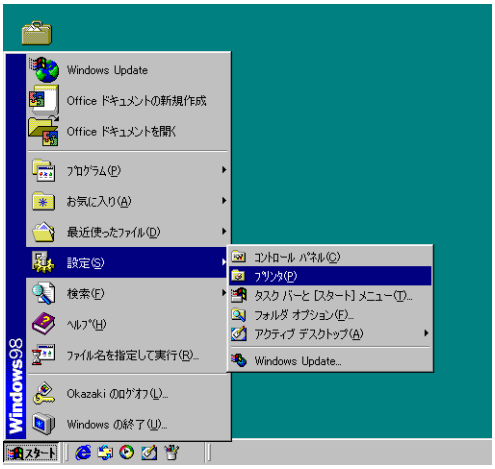
5.1.1　ポートの登録

参考

ポートモニタは、プリンタドライバインストール時にインストールされています。

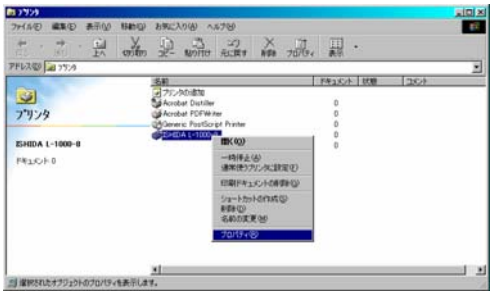
1　「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



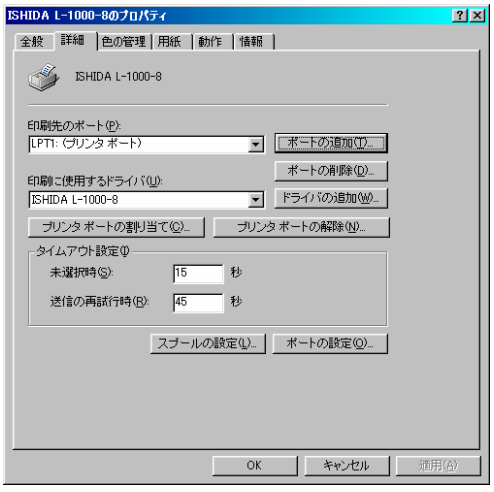
2　プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。



3　「詳細」タブを選択し、「ポートの追加(T)」ボタンをクリックします。

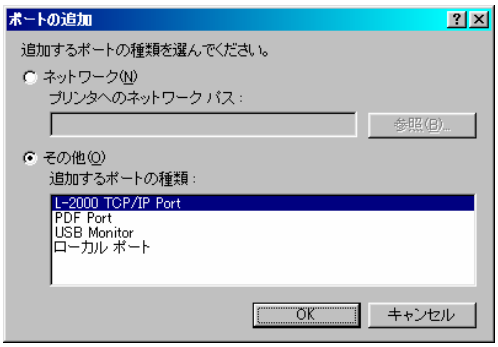
ポートの追加画面が表示されます。



4 「その他（O）追加するポートの種類：」で「L-2000 TCP/IP Port」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

OK

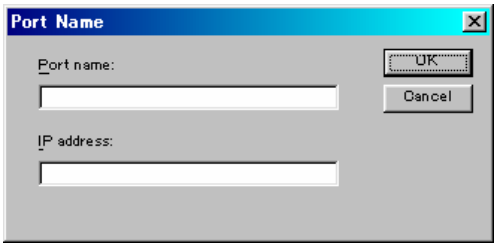
Port Name画面が表示されます。



5 Port nameとIP addressを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

OK

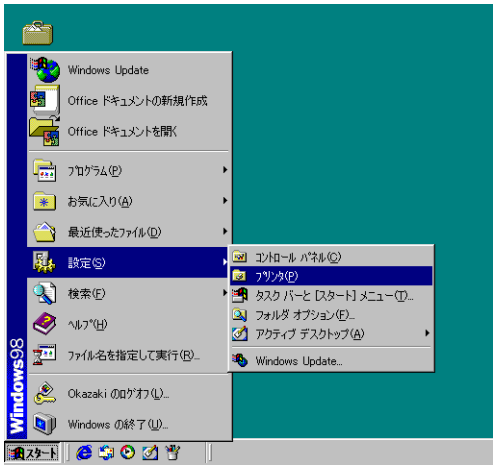
ポートが追加登録されます。



5.1.2 IP アドレスの変更

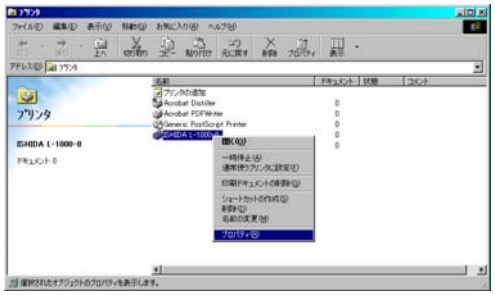
1 「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



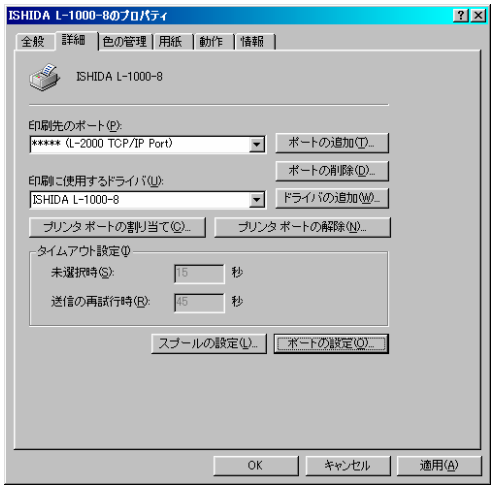
2 プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。



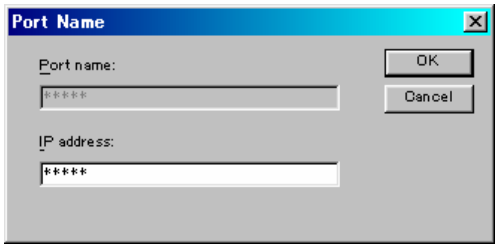
3 「詳細」タブを選択し、「ポートの設定(O)」ボタンをクリックします。

Port Name画面が表示されます。



4 IP address を変更し、「OK」ボタンをクリックします。

IPアドレスが変更されます。

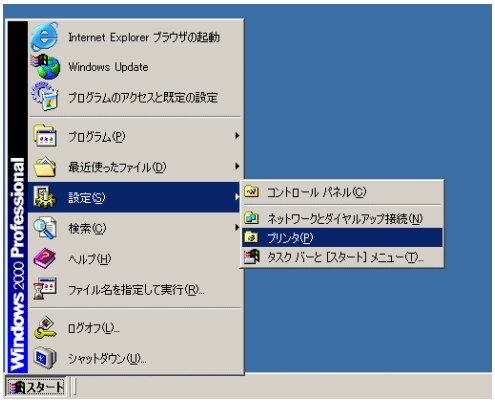


5.2　Windows2000 の場合

5.2.1　ポートの登録

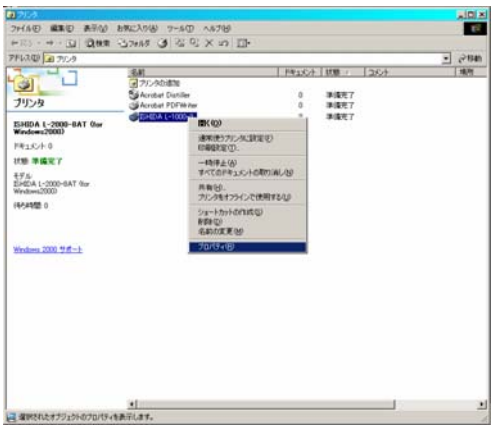
1　「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



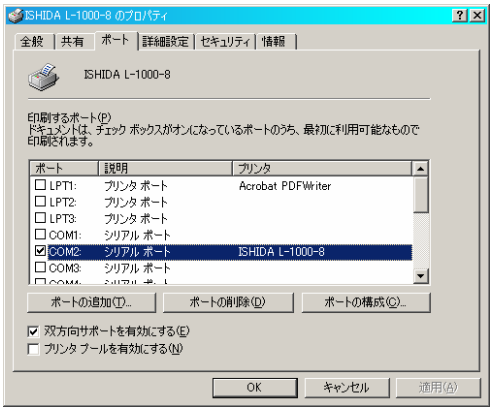
2　プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。

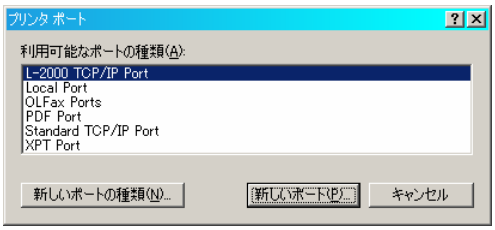


3　「ポート」タブを選択し、「ポートの追加(T)...」ボタンをクリックします。

プリンタポート画面が表示されます。



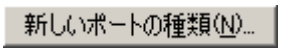
4 「利用可能なポートの種類(A):」で「L-2000 TCP/IP Port」を選択し、「新しいポート(P)」ボタンをクリックします。



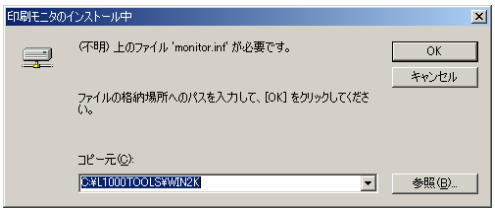
Port Name画面が表示されます。

■L-2000 TCP/IP Portが表示されない場合

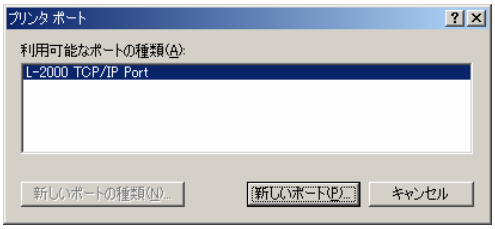
(1)「新しいポートの種類(N)...」ボタンをクリックします。



(2)「コピー元(C):」にプリンタドライバインストール情報フォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。



(3)「新しいポート(P)...」ボタンをクリックします。

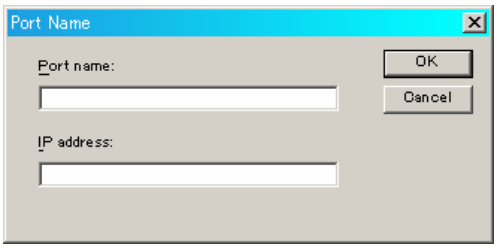


(4) Port nameとIP addressを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

(5)「閉じる」ボタンをクリックし、終了します。

5 Port nameとIP addressを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

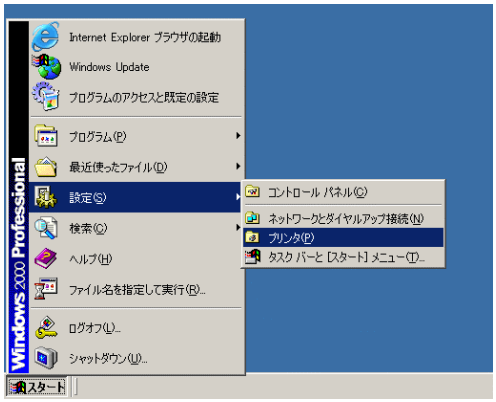
ポートが追加登録されます。



5.2.2 IP アドレスの変更

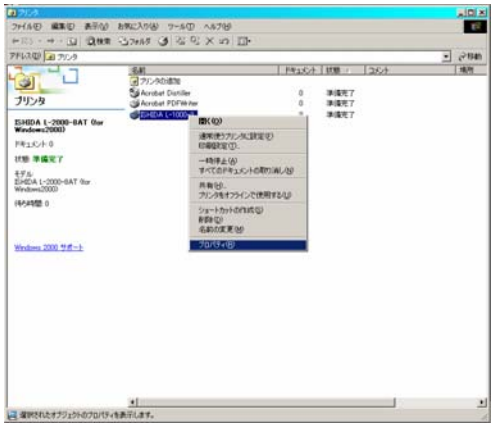
1 「スタート」メニューから「設定(S)」ー「プリンタ(P)」を選択します。

プリンタ画面が表示されます。



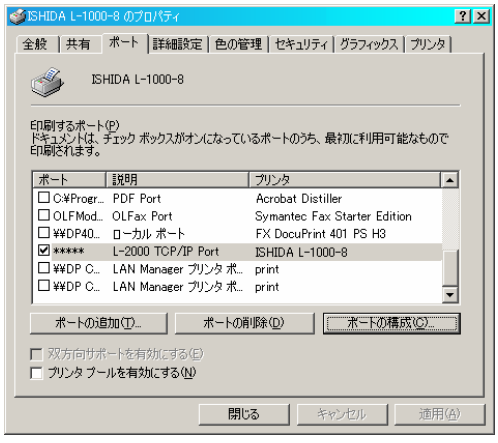
2 プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。



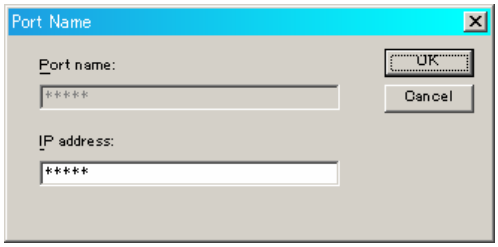
3 「ポート」タブを選択し、「ポートの構成」ボタンをクリックします。

Port Name画面が表示されます。



4 IP address を変更し、「OK」ボタンをクリックします。

IPアドレスが変更されます。

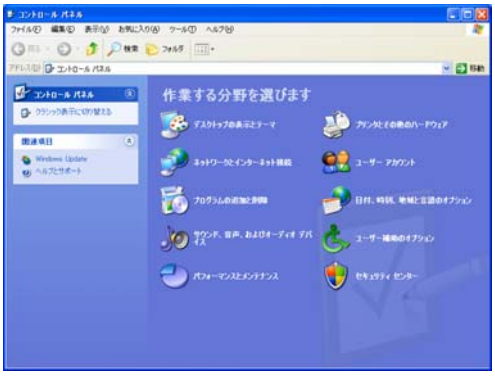


5.3　WindowsXP の場合

5.3.1　ポートの登録

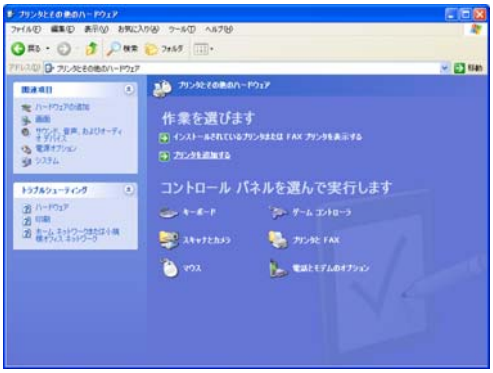
1　「スタート」メニューから「コントロールパネル(C)」ー「プリンタとその他のハードウエア」を選択します。

プリンタとその他のハードウエア画面が表示されます。



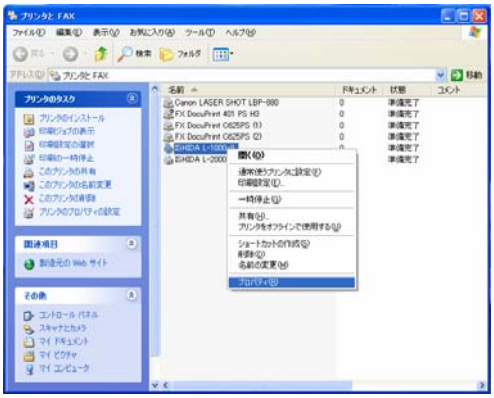
2　「インストールされているプリンタまたはFAXプリンタを表示する」をクリックします。

プリンタとFAX画面が表示されます。



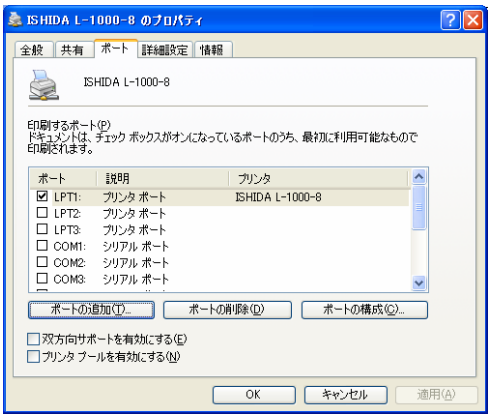
3　プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。

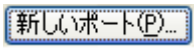


4　「ポート」タブを選択し、「ポートの追加(T)」ボタンをクリックします。

プリンタポート画面が表示されます。



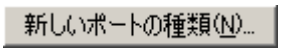
5 「利用可能なポートの種類(A)」でL-2000 TCP/IP Portを選択し、「新しいポート(P)...」ボタンをクリックします。



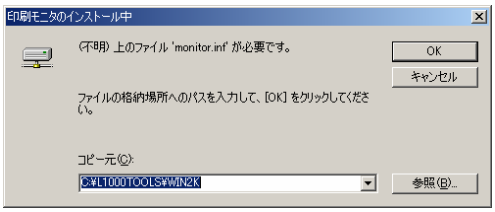
Port Name画面が表示されます。

■L-2000 TCP/IP Portが表示されない場合

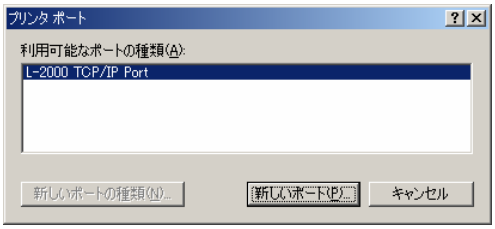
(1)「新しいポートの種類(N)...」ボタンをクリックします。



(2)「コピー元(C):」にプリンタドライバインストール情報フォルダを指定し、「OK」ボタンをクリックします。



(3)「新しいポート(P)...」ボタンをクリックします。

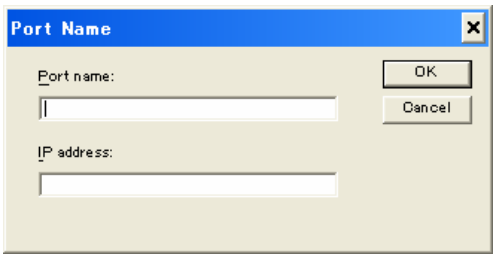


(4) Port nameとIP addressを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

(5)「閉じる」ボタンをクリックし、終了します。

6 Port nameとIP addressを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

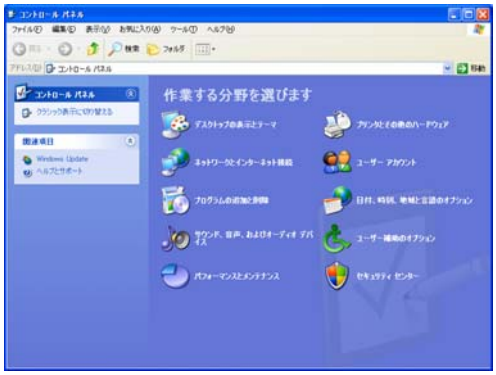
ポートが追加登録されます。



5.3.2 IP アドレスの変更

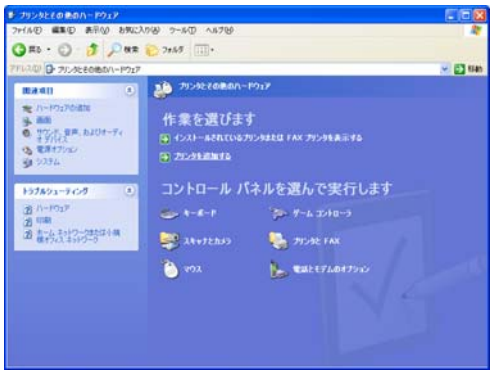
1 「スタート」メニューから「コントロールパネル(C)」ー「プリンタとその他のハードウエア」を選択します。

プリンタとその他のハードウエア画面が表示されます。



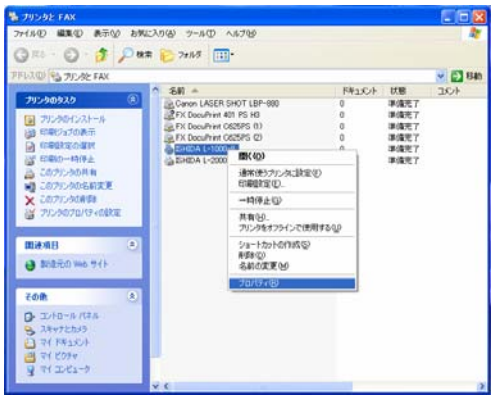
2 「インストールされているプリンタまたはFAXプリンタを表示する」をクリックします。

プリンタとFAX画面が表示されます。



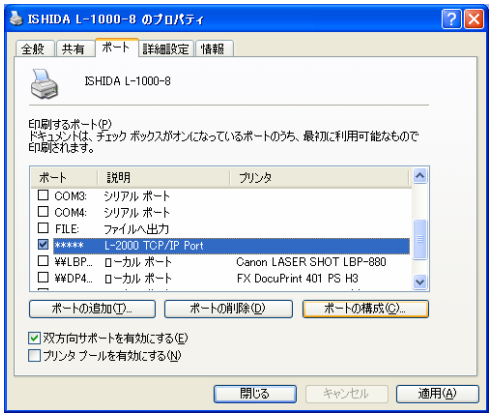
3 プリンタの機種を右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。

プロパティ画面が表示されます。



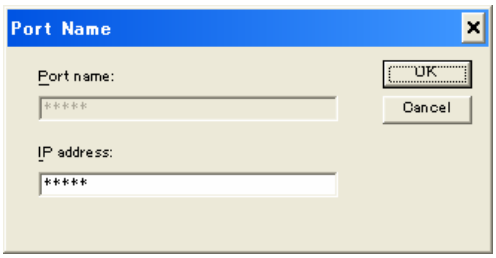
4 「ポート」タブを選択し、「ポートの構成(C)…」ボタンをクリックします。

Port Name画面が表示されます。



5 IP addressを変更し、「OK」ボタンをクリックします。

IPアドレスが変更されます。



5.4　ポートモニタのアップデート

すでにL-2000シリーズプリンタドライバがインストールされ、TCP/IPポートを使用している場合はTCP/IPポートモニタのアップデートが必要になります。

ホームページからアップデート用プログラムをダウンロードし、このファイルを実行します。

アップデートする前に印刷中のドキュメントが終了していることを確認してください。

Windows98SE/Meの場合は、アップデート後にWindowsを再起動する必要があります。

メ モ

ISHIDA

株式会社イシダ

本　　社　京都市左京区聖護院山王町 44 番地　〒606-8392　TEL.(075)771-4141(代)
東京支店　東京都板橋区板橋 1 丁目 52 番 1 号　〒173-0004　TEL.(03)3962-6201(直)

取扱店

P/N A0077C 第 4 版